

## 第4回伊豆市総合計画審議会議事録

会 議 名	第4回伊豆市総合計画審議会（部会別会議及び全体会議）	
開催日時	平成22年10月14日（木）	部会別会議 午後7時～8時 全体会議 午後8時～8時45分
開催場所	第1部会 修善寺生きいきプラザ 第3会議室 第2部会 修善寺生きいきプラザ 第4会議室 第3部会 市役所本庁 災害対策室 全体会議 修善寺生きいきプラザ 第1,2会議室	
出席委員	第1部会 飯倉清太委員、梅原正行委員、遠藤正寿委員、 金刺甚一郎委員、川口一男委員、紀平章代委員、 塩谷尚司委員、鈴木延尚委員 <b>【8名】</b> 第2部会 遠藤剛委員、大川孝委員、小川道雄委員、 勝又利子委員、菊地智春委員、小森泰信委員、 鈴木博美委員、田島和義委員、野畑宗雄委員 <b>【9名】</b> 第3部会 佐藤傳委員、鈴木富喜委員、原京委員、 三須重治委員、湯川理恵委員 <b>【5名】</b>	
欠席委員	石渡辰夫委員、工藤安男委員、小柳布佐委員、 樋口活人委員、藤井正裕委員 <b>【5名】</b>	
伊 豆 市	第1部会 佐藤副市長、鈴木健康福祉部長、山本市民環境部長、 久保田議会事務局長、杉山農林水産課参事、宿崎健康増進課長、 小野社会福祉課長、遠藤長寿介護課長 第2部会 潮木土肥支所長、鈴木観光経済部長、山口防災監 第3部会 遠藤教育長、鈴木総務部長、間野教育委員会事務局長、 鈴木学校教育課長、大城生涯学習課長、山下文化振興室長	
事 務 局	第1部会 大川企画財政課長 第2部会 堀江主幹 第3部会 杉本主任、廣瀬副主任	

議 事

- （部会別会議）
- 1 開会
  - 2 部会長挨拶
  - 3 議事  
（1）後期基本計画素案について
  - 4 閉会

- （全体会議）
- 1 開会
  - 2 会長挨拶
  - 3 議事  
（1）重点プロジェクトについて
  - 4 その他
  - 5 閉会

第1部会

1. 開会

大川企画財政課長

2. 部会長挨拶

遠藤正寿部会長

3. 議事

- （1）後期基本計画素案について

【質問・意見等】

委員）生活弱者や障害のある方への防災などの対策については、どこに記述されているのか。【箇所：1-4】

副市長）30ページの5-4-⑤-(2)の災害時要援護者台帳の整備が該当する。

委員）まちづくり指標にこども園を4か所にするとあるが、今日の夕方のニュースで保育園と幼稚園を一緒にして平成25年からこども園にしていくという報道があったが、これとは違う考えに基づいているのか。【箇所：1-5-指標】

健康福祉部長）ニュースは、厚労省の意見が公表されたものかと思うが、伊豆市は率先して取り組んでいる。平成22年には、中伊豆に1つ、土肥に1つということで現在2つのこども園がある。今後は修善寺駅の北側にある柏久保保育園と牧之郷幼稚園を一体化したこども園の設置を計画している。

副市長）報道で25年とあったが、実際には（こども園）制度は始まっている。静岡県は少

し遅れているが、その中で伊豆市は22年度に2つ開園した。それを含めても県では3つしかないと思う。全国的には多くある。伊豆市は率先してやっ払いこうとしている。国の方も認定こども園を積極的に進めたいこうという方針を強く出したので、そのことについての報道ではないかと思う。

委員) 女性相談員の設置とあるが、表題と説明文章の意味が違うのでは。別の表現を検討して欲しい。【箇所：1-5-④-(3)】

委員) 主要事業に女性相談室設置事業とあるので、それと同じ表現にすればよいのでは。  
健康福祉部長) 女性に関する諸問題が多くなってきており、その相談員を設置するという意味である。文言を検討させていただく。

委員) 前回環境関係で意見を述べさせてもらったが、ISO など検討していくのか実際にやるのかがあいまいである。【箇所：3-2-⑤】

市民環境部長) 市として取り組んでいくべきと考えている。まずは市が指導する前に何らかの方向性を定める必要性を感じており、検討していきたい。重要であると理解している。

副市長) 基本的には環境の問題は、意識の問題が一番大きいと思う。環境ビジョンや環境基本条例が本市にはない。まずは、スタンスを決めて進めていくべき問題と考える。まずは環境基本条例を制定していきたい。

委員) サインの問題もあるが、新しく事業所やホテル等を建てる場合、建物の色等の規制はあるのか。【箇所：3-4-①】

副市長) 景観条例で、色合いや町並みの雰囲気を整えようといった動きがあるところはある。基本事業の景観整備方針の策定があてはまる。景観の整備方針を定めていきたい。各地域での動きをみると、修善寺等で自主的に動いているところはある。しかし、市全体としての景観整備方針ができていないので後期の基本計画でその方針をある程度出したいこうということで基本事業に入れている。

部会長) 景観条例に関連して、道路沿いの看板などの規制は何かあるのか。富士箱根国立公園あたりはあると聞いているが。【箇所：3-4-①】

副市長) 屋外広告などは規制があると思う。国立公園内は規制がある。

農林水産課参事) 自社物件にかける看板に関しては、個人所有物であるため規制がない。景観条例で色合いなどの規制はできる。

#### 4. 閉会

遠藤正寿部会長

**第2部会**

1. 開会

堀江主幹

2. 部会長挨拶

小森部会長

3. 議事

(1) 後期基本計画素案について

**【質問・意見等】**

委員) 竹林整備機器等貸出事業について、具体的にどのようなことを考えているか聞きたい。**【箇所：2-2-主要事業】**

観光経済部長) 放置された竹林を整備することであるが、機械を持たない地域に粉砕機を貸し出す。持ち運びできる機械を貸し出すことで、地域ごとの単位で取り組むことを考えている。また、粉砕するだけでなく、堆肥や加工品に使えないかも研究している。

観光経済部長) 「…財政基盤強化を進め」とあるが、商工会が中心で行うことなので、行政としては「支援」の方が適切だと思う。**【箇所：2-4-③-(4)】**

委員) その通りで、商工会が主体でやることなので、それに対して市は支援をするというだけでよい。

防災監) 津波対策は市だけでなく県の事業もあるため、「整備します」を「整備を推進します」に変更をお願いしたい。**【箇所：5-4-②】**

副部会長) 治山事業で景観に配慮した整備とあるが、市はどのような景観を守りたいのか。

**【箇所：5-4-③-(1)】**

観光経済部長) 緑という部分でやるわけだが、コンクリートの包みが直に見えるような工事は少し考えようということで、木を使ったものとか、表面に色をつけたものがあるので、そういうことで景観に配慮していく。

4. 閉会

小森部会長

**第3部会**

1. 開会

杉本主任

2. 部会長挨拶

原部会長

3. 議事

(1) 後期基本計画素案について

**【質問・意見等】**

委員) 仮称ということではあるが「伊豆サロン」というネーミングでは、目的が明確にならずわかりにくいのではないかと。【箇所：4-1-①-(3)】

委員) お年寄りを対象とした（社会福祉協議会の）ふれあいサロン事業と混同してしまう。若者対象というイメージがしづらい。

総務部長) 文案について検討する。

委員) 歴史・文化という点で子供たちに伊豆市の成り立ちや歴史に興味を持ってもらう取り組みが必要であると思うが、所見は。【箇所：4-4】

部会長) 郷土を知り、郷土愛を醸成するというような一文を入れられないか。

教育長) おっしゃるとおりだと思うが、カリキュラムや指導要領に沿った授業の中では時間的な制約もあり難しい。総合学習としてほそぼそとやっているのが実情。

委員) 指導者の確保が問題となっている部分もある。

委員) 地域リーダーを養成するための研修という表現があるが、地域リーダーは研修等によって養成されるものではないと思う。【箇所：6-1 課題】

部会長) 地域リーダーといっても各分野におけるリーダーやリーダーシップという形で考えればよいのではないかと。

4. 閉会

原部会長

全体会議

1. 開会

大川企画財政課長

2. 会長挨拶

遠藤剛会長

3. 議事

(1) 重点プロジェクトについて

【質問・意見等】

委員) プロジェクトは5つあるが、それぞれチームをつくって進めていくのか。【箇所：プロジェクト全体】

企画財政課長) そのような構想は今のところないが、一つの部署だけでできるものではないので、組織して対応していく必要はある。

委員) 天城北道路インター周辺に企業誘致していくとあるが、周辺に農地があった場合、青地や白地などの農用地除外をどう解決していくのか。【箇所：プロジェクト1】

観光経済部長) 土地利用の地域計画を策定し、県に持ち込んで許可を得るといった行動を起こしていくことになると思う。

副会長) 修善寺駅周辺整備とあるが、海の玄関口も整備することが市として大事ではないか。その長期的戦略としてそのような考えはあるか。【箇所：プロジェクト1】

観光経済部長) 成長戦略として修善寺駅周辺整備を挙げさせていただいた。各論の方で海の玄関口の整備を入れてある。特に土肥では港まちづくり計画を策定しており、それに沿って進めていく。ただし、この成長戦略では、特筆していない。

副市長) ここにないからやめるというのではなく、土肥の港整備として計画はしている。今回は成長戦略ということで、雇用や所得確保という点で修善寺駅周辺整備が有効という意味で、特筆という形で掲載している。

委員) 伊豆市未来塾の構想、内容の説明をお願いしたい。【箇所：プロジェクト4】

企画財政課長) 21年度まで5年間、伊豆市人づくり塾を開催し、塾生にまちづくりのノウハウを取得してもらった。それらの卒業生やそれに賛同する若者たちなどが、具体的に地域などでまちづくり活動を進められるよう、1ステップ、2ステップ引き上げるための塾を未来塾として開催する。講座等を通じ、自ら企画立案し、実施できるまでになり、最終的に地域づくりに貢献できる人材を育成することが目的であ

る。

委員）企業誘致はどこ部署が行うのか。三島市では「企業立地推進課」という部署があり取り組んでいる。伊豆市もそこまで考えているのか。【箇所：プロジェクト1】

副市長）部署は観光経済部の中の商工部門でやっていきたいと考えている。企業誘致の担当者を決め、その者を中心に進めていきたい。それと、民間経験豊富な方を経済アドバイザーということで任用した。その方のノウハウをいただいて企業誘致や商品開発等を進めていこうと考えている。

委員）ウィークエンドハウスとあるが、実際にどの辺りにつくるかという計画はあるのか。それと構想があれば教えていただきたい。【箇所：プロジェクト2】

観光経済部長）特別な指定地域はない。というのも、農業体験がしたい方は農業集落の一角になるだろうし、市街化されている所を望む方には、そういった所が提供できればと考えている。

委員）地区計画の策定ということで、住宅地整備とあるが、分譲地という形の解釈でよいか。【箇所：プロジェクト2】

総務部長）分譲を市でやるという意味ではなく、市ではマスタープランを見直していくということであり、具体的に市が住宅地整備を行うということに踏む込んだものではない。

委員）「保護者が働きながら」とあるが、保育時間について、放課後児童クラブのように夕方5時まで働く方など、通常の間以外への対応ということを考えているということによいか。【箇所：プロジェクト3】

副市長）保育の問題については、通常の間だけでなく、夜間や早朝の問題、病後時など、いろいろあるので、保育の間や内容を広げていきたいと考えている。具体的にどこまでというのは、これから個別の事業の中で検討させていただく。

#### 4. その他

事務連絡

杉本主任説明

- ・パブリックコメントの実施について
- ・次回審議会の日程について

#### 5. 閉会

遠藤剛会長